

平成 20 年 3 月期 第 1 四半期決算短信（非連結）

平成 19 年 8 月 10 日

会 社 名 株式会社テクノシステムズ グリーンシート銘柄
 コード番号 2456 本社所在都道府県 神奈川県
 本社所在地 神奈川県大和市下鶴間 3854 番地 1
 問い合わせ先 責任者役職名 取締役
 氏 名 谷口 光 TEL (046) 278-3650

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の業績（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日）

- (注) 1. 本四半期決算短信の数値は、未監査です。
 2. 本四半期決算短信の数値は、税効果会計の適用等、所要の会計上の修正を行っていません。
 3. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(1) 経営成績

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益	
	千円	%	千円	%	千円	%
20 年第 1 四半期	191,264	(20.4)	2,405	(71.4)	1,221	(243.0)
19 年第 1 四半期	158,818	(23.2)	1,403	(△79.1)	356	(△93.8)

	当 期 純 利 益		1 株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	自 己 資 本 当期純利益率	総 資 産 経常利益率	売 上 高 経常利益率
	千円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
20 年第 1 四半期	813	(116.2)	110 74	— —	0.8	0.2	0.6
19 年第 1 四半期	376	(△92.9)	52 64	— —	0.5	0.1	0.2

- (注) 1. 期中平均株式数 20 年第 1 四半期 7,346 株 19 年第 1 四半期 7,150 株
 2. 会計処理の方法の変更 (有) ・ 無
 3. 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率です。
 4. 潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益は、期中平均株価の算定が困難であるため記載していません。

(2) 財政状態

	総 資 産	純 資 産	自 己 資 本 比 率	1 株当たり純資産	
	千円	千円	%	円 銭	
20 年第 1 四半期	582,374	106,030	18.2	14,433	76
19 年第 1 四半期	412,555	69,904	16.9	9,776	81

- (注) 期末発行済株式数 20 年第 1 四半期 7,346 株 19 年第 1 四半期 7,150 株

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	千円	千円	千円	千円
20年第1四半期	△15,986	△96,458	149,738	74,844
19年第1四半期	5,289	4,516	4,718	32,733

2. 平成20年3月期の業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

	売 上 高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金（円）				
				第1四半期	中間期末	第3四半期	期末	年 間
通 期	850,000千円	34,600千円	20,700千円	—	—	—	0	0

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期）2,817円86銭

平成 19 年 8 月 10 日

第 18 期 第 1 四半期報告書

(平成 19 年 4 月 1 日から平成 19 年 6 月 30 日まで)

会社名(定款上の商号) 株式会社テクノシステムズ
英文名(英文商号) Techno Systems Co.,Ltd.
コード番号 2456
代表者の役職氏名 代表取締役 林 正幸
本店の所在の場所 神奈川県大和市下鶴間 3854 番地 1
電話番号 046-278-3650
連絡者 取締役 谷口 光

I 四半期の業績

(1) 損益計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	第 18 期 第 1 四半期	当期累計	前年同期累計
		自平成 19 年 4 月 1 日 至平成 19 年 6 月 30 日	自平成 19 年 4 月 1 日 至平成 19 年 6 月 30 日	自平成 18 年 4 月 1 日 至平成 18 年 6 月 30 日
I 売上高		191,264	191,264	158,818
II 売上原価		152,180	152,180	128,974
売上総利益		39,084	39,084	29,843
III 販売費及び一般管理費		36,678	36,678	28,440
営業利益		2,405	2,405	1,403
IV 営業外収益		1,349	1,349	38
V 営業外費用		2,533	2,533	1,084
経常利益		1,221	1,221	356
VI 特別利益		70	70	70
VII 特別損失		215	215	—
税引前四半期(当期)純利益		1,075	1,075	426
法人税、住民税及び事業税		262	262	50
四半期(当期)純利益		813	813	376

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

科 目	期 別	第 18 期 第 1 四半期	当期累計	前年同期累計
		自平成 19 年 4 月 1 日 至平成 19 年 6 月 30 日	自平成 19 年 4 月 1 日 至平成 19 年 6 月 30 日	自平成 18 年 4 月 1 日 至平成 18 年 6 月 30 日
期中平均株式数		7,346 株	7,346 株	7,150 株
1 株当たり四半期(当期)純利益		110 円 74 銭	110 円 74 銭	52 円 64 銭
潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益		—	—	—

※潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益は、期中平均株価の算定が困難であるため記載して
おりません。

(2) 事業部門別売上高

(単位：千円)

事業の種類	期 別 第 18 期 第 1 四半期 自平成 19 年 4 月 1 日 至平成 19 年 6 月 30 日	当期累計 自平成 19 年 4 月 1 日 至平成 19 年 6 月 30 日	前年同期累計 自平成 18 年 4 月 1 日 至平成 18 年 6 月 30 日
テクニカルスタッフ派遣事業	53,931	53,931	46,065
受託開発事業	126,921	126,921	109,190
自社ブランド製品事業	127	127	867
モバイル広告事業	284	284	2,696
幼稚園事業	9,999	9,999	—
合 計	191,264	191,264	158,818

(3) 貸借対照表

(単位：千円)

科 目	期 別	第 17 期 末	第 18 期 第 1 四 半 期
		(平成 19 年 3 月 31 日現在)	(平成 19 年 6 月 30 日現在)
(資 産 の 部)			
I 流 動 資 産			
1. 現 金 及 び 預 金		57,243	95,744
2. 営 業 未 収 入 金		115,974	114,894
3. 前 払 費 用		2,360	9,825
4. 繰 延 税 金 資 産		5,535	5,535
5. そ の 他		1,495	6,552
貸 倒 引 当 金		△1,099	△1,089
流 動 資 産 合 計		181,510	231,463
II 固 定 資 産			
1. 有 形 固 定 資 産			
(1) 建 物		68,448	106,901
(2) 構 築 物		—	3,597
(3) 車 両 運 搬 具		486	1,990
(4) 工 具 器 具 備 品		1,548	2,440
(5) 土 地		137,471	137,471
有 形 固 定 資 産 合 計		207,954	252,401
2. 無 形 固 定 資 産			
(1) の れ ん		—	24,937
(2) 借 地 権		—	15,593
(3) ソ フ ト ウ ェ ア		1,137	853
(4) そ の 他		292	449
無 形 固 定 資 産 合 計		1,429	41,833
3. 投 資 そ の 他 資 産			
(1) 出 資 金		21,072	21,072
(2) 長 期 貸 付 金		8,280	8,220
(3) 長 期 前 払 費 用		14,027	14,643
(4) 保 険 積 立 金		9,588	9,776
(5) 長 期 預 け 金		2,322	2,866
(6) 繰 延 税 金 資 産		3,062	3,062
(7) そ の 他		2,485	4,055
貸 倒 引 当 金		△7,080	△7,020
投 資 そ の 他 資 産 合 計		53,756	56,675
固 定 資 産 合 計		263,141	350,911
資 産 合 計		444,651	582,374

(単位：千円)

科 目	期 別	
	第 17 期末 (平成 19 年 3 月 31 日現在)	第 18 期 第 1 四半期 (平成 19 年 6 月 30 日現在)
(負 債 の 部)		
I 流動負債		
1. 営業未払金	18,406	11,130
2. 短期借入金	15,000	65,000
3. 1年以内返済予定長期借入金	37,809	52,925
4. 1年以内償還予定社債	7,200	14,400
5. 未払金	11,878	11,801
6. 未払費用	23,720	29,041
7. 未払法人税等	8,756	441
8. 未払消費税等	10,335	2,592
9. 預り金	2,285	8,726
10. 賞与引当金	13,500	8,750
11. その他	—	2,038
流動負債合計	148,891	206,847
II 固定負債		
1. 長期借入金	66,120	102,247
2. 社債	39,200	82,000
3. 長期未払金	84,562	85,248
固定負債合計	189,882	269,495
負債合計	338,773	476,343
(純資産の部)		
I 株主資本		
1 資本金	85,008	85,008
2 資本剰余金		
(1)資本準備金	19,508	19,508
3 利益剰余金		
(1)利益準備金	594	660
(2)その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	767	854
株主資本合計	105,878	106,030
純資産合計	105,878	106,030
負債・純資産合計	444,651	582,374

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

科 目	期 別	
	第 17 期末 (平成 19 年 3 月 31 日現在)	第 18 期 第 1 四半期 (平成 19 年 6 月 30 日現在)
発行済株式総数	7,346 株	7,346 株
1 株当たり純資産額	14,413 円 03 銭	14,433 円 76 銭

(4) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

項目	株主資本				株主資本 合計	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金			
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金		
平成19年3月31日残高	85,008	19,508	594	767	105,878	105,878
第1四半期中の変動額						
剰余金の配当	—	—	—	△661	△661	△661
剰余金の配当に伴う 利益準備金の積立	—	—	66	△66	—	—
四半期純利益	—	—	—	813	813	813
第1四半期中の変動額合計	—	—	66	86	152	152
平成19年6月30日残高	85,008	19,508	660	854	106,030	106,030

(5) 貸借対照表及び損益計算書の作成の基本となる事項

四半期の貸借対照表及び損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則及び手続は、下記事項を除き正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しております。正規の決算において採用している会計方針は「会社内容説明書 第5 経理の状況 重要な会計方針に係る事項に関する注記」をご参照下さい。

事業年度の貸借対照表及び損益計算書の作成のために採用している会計処理の原則及び手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

1. 消費税等の処理方法	仮払消費税等と仮受消費税等を相殺し、未払消費税等として表示しております。
2. 法人税、住民税及び事業税の計上基準	法人税、住民税及び事業税は、税引前四半期純利益に年間の見積実効税率を乗じた金額を計上しております。

なお、当該四半期の貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書については、公認会計士の監査を受けておりません。

II 第18期 第1四半期（平成19年4月1日から平成19年6月30日）の業績の概況

本年6月に幼稚園を組入れたことにより、これまで蓄積されていた幼児教育のノウハウを当社の幼児教育関係製品開発に効率的に生かすことができ、また幼稚園経営と合わせて当社の安定事業基盤として経営の一つの柱とすることができました。これにより、当四半期で約10,000千円の売上が増加しました。

テクニカルスタッフ事業については、顧客側の新卒採用増加の影響があり、当社の新人社員の作業確保が難航し売上への寄与が遅れましたが、昨年度の中途採用による社員数の増加によって、前年同期に比べて売上は増加しました。

受託開発事業も、プログラム評価業務及び防衛関係の案件を中心に前年からの継続受注に加え、仙台及び本社で新規顧客を獲得することができ売上を伸ばすことができました。

一方、自社ブランド製品では、平成19年1月に発売開始したプラネタリウムキットは本格的な拡販のために販売ルートを構築中です。

この結果、当四半期につきましては、売上高191,264千円（前年同期比20.4%増）、営業利益2,405千円（前年同期比71.4%増）、経常利益1,221千円（前年同期比243.0%増）、四半期利益813千円（前年同期比116.2%増）となりました。

III 第18期通期の売上高及び利益の予測について

（単位：千円）

科 目	期 別	第17期（実績）	第18期（予想）
		〔自 平成18年4月1日〕 〔至 平成19年3月31日〕	〔自 平成19年4月1日〕 〔至 平成20年3月31日〕
売 上 高		701,890	850,000
営 業 利 益		33,148	50,900
経 常 利 益		27,246	34,600
当 期 純 利 益		27,334	20,700

IV 資金及び借入金の状況

(1) 現金及び預金の増減

(単位：千円)

科 目	期 別	第 18 期 第 1 四半期
		自平成 19 年 4 月 1 日 至平成 19 年 6 月 30 日
現金及び預金の増減額		38,500
現金及び預金の四半期首残高		57,243
現金及び預金の四半期末残高		95,744

(主な増減理由)

運転資金の借入れによる新規借入金による増加であります。

(2) 短期借入金が増減

(単位：千円)

科 目	期 別	第 18 期 第 1 四半期
		自平成 19 年 4 月 1 日 至平成 19 年 6 月 30 日
短期借入金の増減額		50,000
短期借入金の四半期首残高		15,000
短期借入金の四半期末残高		65,000

(主な増減理由)

運転資金の借入れによる新規借入金による増加であります。

(3) 長期借入金が増減

(単位：千円)

科 目	期 別	第 18 期 第 1 四半期
		自平成 19 年 4 月 1 日 至平成 19 年 6 月 30 日
長期借入金の増減額		51,243
長期借入金の四半期首残高		103,929
長期借入金の四半期末残高		155,172

(主な増減理由)

運転資金の借入れによる新規借入金による増加であります。

(注) 長期借入金には1年以内返済予定長期借入金も含んでおります。

V その他

(1) 平成19年5月22日開催の取締役会において、当社代表取締役 林 正幸との間で、同氏が経営する幼児教育事業を譲り受けることについて、下記のとおり決議いたしました。

1. 譲り受ける事業の名称及び所在地

名 称：ふじ幼稚園

所在地：神奈川県高座郡寒川町大曲1-3-12

2. 譲り受けの時期 平成19年6月1日

3. 譲り受けの目的

これまでに当社が蓄積した幼児教育関係製品開発のノウハウを幼児教育事業に生かすことで、幼児教育事業に貢献するとともに、当社の業容の拡大を図ることを目的としています。

テクノシステムズ